

12月3日～9日は障害者週間です。

県民講座

「障害と女性」

参加費無料
(定員 50名)
手話通訳あり
保育あり

With You さいたまでは、障害者週間にあわせ、障害と女性をテーマにした講座を開催し今回で3回目となります。今年4月には、障害者差別解消法が施行されました。障害の有無によって分け隔てられることのない社会の実現に向けて、当事者の声を聴き、障害を持つ人の現状や課題を多くの皆さんと共有し、障害がある女性の複合的な困難への理解を深めます。

① 12/2 (金) 13:30～15:30

トークセッション「聴覚障害女性のエンパワーメント」

聴覚障害当事者のお2人をゲストに、それぞれのお仕事や活動について、またその中での課題やこれからの展望をお話いただきます。

◆トークゲスト

長野留美子さん ろう難聴女性グループ Lifestyles of DeafWomen 主宰

酒井久枝さん (社福) 埼玉県聴覚障害者福祉会当事者スタッフ

◆DVD「昭和を切り拓いたろう女性からあなたへ」(一部上映)

「先輩のろう女性はどうやって生きてきたのだろう・・・？」その問いから始まったろう女性史編さんプロジェクト。ろう・難聴女性グループとドキュメンタリー作家・今村彩子さんとのコラボ作品。



② 12/9 (金) 13:30～15:30

講演 障害のある女性の健康と権利 (リプロダクティブヘルス・ライツ) ～DVD「忘れてほしくない～隠されてきた強制不妊手術～」をみて考える～

◆講師 大橋由香子さん (SOSHIREN 女(わたし)のからだから / 編集者・ライター)

【著書】「からだの気持ちを聞いてみよう」(ユック舎)、
「キャリア出産という選択」(双葉社) 等多数。

◆DVD「忘れてほしくない～隠されてきた強制不妊手術～」(24分)

何も知らされることなく、不妊手術を受けさせられた脳性まひの女性が自分の痛みや辛さを誠実に、時に明るく語るノンフィクション記録ビデオ。
優生思想を問うネットワーク制作・著作。

